

II 東京と大阪 とうきょう おおさか

私は東京の出身です。大学を卒業してから、大阪の会社に就職して、今は大阪に住んでいます。東京と大阪でいろいろと違うことにびっくりしました。

大阪駅に着いて、エスカレーターに乗った時、私は左側に立ちました。すると後ろの人が私を押して、急いで歩いていきました。よく見ると、急ぐ人は左を歩いて、急がない人は右に立っています。東京とは反対です。また、車を運転している時、黄色の信号で止まると、後ろの車にクラクションを鳴らされました。大阪の友だちによると「黄色は急いで行け」という意味なのだそうです。「自分どこから来たん?」と聞かれて、私は「さあ、知りません」と答えてしまいました。後で、大阪では「自分」が「あなた」の意味だと聞きました。知らないことが多くて、最初は東京に帰りたと思いました。でもこの頃はぼちぼち慣れてきて、大阪っておもしろいなと思います。

出身 coming from 就職する to get a job 信号 traffic light クラクション a horn
鳴らす to honk ぼちぼち=少し/まあまあ (in Osaka dialect)
おもしろい=おもしろい (in Osaka dialect)

質問に答えましょう。
じつもん こた

1. 大阪で、急ぐ人はエスカレーターのどちら側を歩きますか。
おおさか がわ
2. 大阪の友だちは黄色の信号の時はどうしたらいいと言いましたか。
おおさか きいろ しんごう
3. 「自分どこから来たん?」を標準 (standard) の日本語で書いてください。
ひょうじゆん
4. この人は大阪について今どう思っていますか。
おおさか